事業番号	27

平成27年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	観光行事開催委託事業							担当部	地域活性化営業部	
	会計区分	一般会計		事業類型	実施計画事業以外				担当課	シティプロモーション課	
	事業期間	平成12年度以前 ～ 平成31年度以降							担当係	観光交流係	
	総合計画分野別計画 主目的	5 産業・交流 18 シティプロモーション 2 観光推進体制を強化する									
	総合計画分野別計画 副目的	18-3								実施計画対象	
	予算区分	款	7	項	1	目	3	大	4	中	1
	根拠法令・個別計画	愛知県観光振興基本計画									
	目的（対象をどの様な状態にするのか）	歴史的価値を持つ小牧山を活用した観光事業を委託実施することにより、市民及び来訪者に対し小牧の魅力をアピールし、観光の振興を図る。									
	内容（手段）	四季折々の小牧山の良さをPRできるような、歴史と文化の調和のとれた観光事業の開催を委託した。委託先：小牧市観光協会 ◆平成26年度実施内容 ・春「小牧山さくらまつり」　1200本の桜の名所を楽しんでいただけるような桜まつりを開催した。 内容：　会場装飾（夜間ライトアップ用の提灯・ぼんぼり、看板等の設置）、小牧市歴史館（小牧城）の夜間特別開館、野点、児童写生大会、俳句コンテスト等を実施した。　来場者数　約75,000人　事業費　5,945千円 ・秋「こまき信長お月見まつり同時開催全国地域ブランドサミットIN小牧」　平成26年度は、中秋の名月の小牧山を舞台にした「こまき信長お月見まつり」と、全国19市町から構成される全国地域ブランド連携協議会の「全国地域ブランドサミットIN小牧」を同時開催とした。 内容：小牧発祥の名古屋コーチンを使った名古屋コーチン汁の無料配布をはじめ、野点、観光ガイドボランティアによる小牧山のガイド実施、観月会を実施した。来場者数　約55,000人（まつり全体）　事業費3,118千円 ・冬「初日の出を拝む集い」　小牧山山頂において開催した。 内容：小牧市歴史館（小牧城）の特別開館・お汁粉や来場記念品の配布等を実施した。　来場者数　1,000人　事業費422千円 市職員は委託契約事務を行った。 ◆平成27年度直接経費の内訳 観光行事開催委託料　さくらまつり6,100千円　こまき信長夢夜会6,000千円									
	受益者負担	無									

				単位	H24決算額	H25決算額	H26決算額	H27予算額
コスト	費用	直接経費		千円	10,252	11,758	9,485	12,100
		正職員	従事者数	人	0.30	0.30	0.30	0.30
			人件費	千円	1,578	1,578	1,578	1,578
		その他職員	従事者数	人	0.10	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	204	0	0	0
		費用合計		千円	12,034	13,336	11,063	13,678
		対前年比		%		110.8	82.9	123.6
	財源	一般財源		千円	12,034	13,336	11,063	13,678
		国・県支出金		千円	0	0	0	0
		その他財源		千円	0	0	0	0

事業番号	27

業績

活動指標名	単位		H24	H25	H26	H27
イベント開催の回数	回	目標	3	3	3	2
		実績	3	3	3	
		目標				
		実績				
		目標				
		実績				

成果指標名	単位		H24	H25	H26	H27
来場者数	人	目標	135,000	135,000	135,000	95,000
		実績	67,600	210,656	131,000	
		目標				
		実績				

事業の自己評価

平成26年度の実施結果	事業の達成状況	お月見まつりについて、市外からの誘客が図れるよう、「こまき信長お月見まつり同時開催全国地域ブランドサミットIN小牧」として実施し、小牧市の貴重な資源である史跡小牧山を体感していただけるイベントとしての動機づけを行い、市内外からの誘客を図った。
	事業実施における課題	お月見まつりについて、「こまき信長お月見まつり同時開催全国地域ブランドサミットIN小牧」として2日間開催したが、ターゲットや内容が10月の市民まつりと類似していた部分もあり、お月見まつりとしての特色を出し、イベントごとの住み分けをする必要がある。
	事業を縮小・廃止したときの影響	観光の推進は、小牧市の活力創造、まちづくりにつながるものであり、継続的な取り組みが必要である。また、今年度中に本市の観光推進の指針となる観光基本計画を策定し、これまで以上に観光まちづくりの取り組みを進めていく予定である。そのため、事業を縮小、廃止した場合、せっかく盛り上がった観光まちづくりへの気運が低下してしまう恐れがある。
平成27年度の改善内容	27年度における事業の改善・見直し内容（新規追加事項、廃止・削減事項等）	平成26年度に開催したイベント検討委員会において、お月見まつりについては、小牧平成夏まつり、小牧市民まつりとの差別化を図り、小牧山薪能とともに観光イベント色を強めた事業とすることとなったため、内容やターゲットを一新し、「こまき信長夢夜会」として開催する。 なお、初日の出を拝む集いについては、小牧山発掘調査の影響により、平成27年度は不実施とする。
平成28年度の事業の方向性	方向性の判定	維　持　／　事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの（対象や手段を見直す場合も含む）
	判定理由	今年度中に今後の小牧市の観光の方向性等を明確にする観光基本計画を策定することとしており、その中で観光行事の開催についても位置づけ等が検討される予定であるため。
	28年度以降の改善案	イベント検討委員会の結果をはじめ、観光基本計画に定められる内容や、策定にあわせて検討するリーディング事業の内容を受けて検討する。

二次評価

方向性の判定	判　定　理　由
維　持	一次評価のとおり。 平成27年度の実施内容の実績と効果の検証を行うとともに、観光振興基本計画を基に今後の効果的な観光行事の実施を検討すること。